

2026年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年3月13日

上場会社名 株式会社NATTY SWANKYホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 7674 URL https://nattyswanky.com  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)井石裕二  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)金子正輝 (TEL) 03-5989-0237  
 定時株主総会開催予定日 2026年4月24日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2026年4月27日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年1月期の連結業績(2025年2月1日~2026年1月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年1月期	7,683	6.8	△503	—	△516	—	△930	—
2025年1月期	7,196	1.9	2	△99.4	△12	—	△268	—

(注) 包括利益 2026年1月期 △930百万円( —%) 2025年1月期 △269百万円( —%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年1月期	△380.11	—	△51.9	△14.2	△6.5
2025年1月期	△109.70	—	△11.1	△0.3	0.0

(参考) 持分法投資損益 2026年1月期 ー百万円 2025年1月期 ー百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年1月期	3,163	1,318	41.6	537.98
2025年1月期	4,108	2,273	55.3	928.20

(参考) 自己資本 2026年1月期 1,316百万円 2025年1月期 2,271百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年1月期	2	△169	△338	650
2025年1月期	△209	△710	△65	1,155

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00	24	—	1.0
2026年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年1月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 当社は定款において第2四半期末及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では配当予想額は未定であります。

3. 2027年1月期の連結業績予想(2026年2月1日~2027年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,900	5.8	△30	—	△30	—	△40	—	△16.34
通期	8,000	4.1	40	—	40	—	10	—	4.09

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 ー社 (社名)ー 、 除外 ー社 (社名)ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年1月期	2,447,320株	2025年1月期	2,446,960株
② 期末自己株式数	2026年1月期	248株	2025年1月期	248株
③ 期中平均株式数	2026年1月期	2,447,006株	2025年1月期	2,446,212株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2026年3月18日(水)に機関投資家・アナリスト向け説明会を行う予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、2026年3月13日に当社ウェブサイトに掲載いたします。説明会の模様及び説明内容(動画)については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、賃上げの進展による雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復・拡大を背景に、個人消費は緩やかな持ち直しの動きが見られました。外食需要につきましても、人流の回復や外食利用機会の増加を受け、全体として底堅く推移いたしました。

一方で、地政学的リスクの継続や海外経済動向に起因する不透明感が残るなか、円安基調の影響も相まって、原材料価格やエネルギーコストは高止まりの状況が続いております。また、深刻化する人手不足を背景とした人件費や採用・教育コストの上昇に加え、物流コストの増加、店舗内装・建築費用の高騰など、外食事業を取り巻くコスト環境は一層厳しさを増しております。

このような状況のもと、外食業界においては、価格改定や付加価値の向上、生産性改善への取り組みが引き続き重要になっており、企業の対応力が業績を左右する経営環境が継続しております。

当社グループでは集客力の向上を目的として、TVアニメ「ダンダダン」とのコラボ企画を実施し、限定メニューやキャンペーンを通じて新規顧客の来店促進及び既存顧客の来店頻度向上を図りました。また、2025年11月からは商品ラインナップの魅力訴求を強化するため、冬の推しメニューを期間限定で販売し、注文点数の増加及び顧客満足度の向上に取り組みました。加えて、来店動機の創出及び店内利用の活性化を目的として、翠ジンソーダやハイボールを対象とした期間限定の特別価格キャンペーンを実施し、ドリンク需要の喚起及び追加注文の促進を図りました。さらに、2026年1月に迎えた創業15周年を記念し、お客様への感謝とリピート利用の促進を目的として、割引クーポン施策を計3回実施いたしました。

一方で、原材料費や人件費をはじめとする運営コストの上昇を受け、店舗運営の安定化及びサービス水準の維持を目的として、2025年12月より15時以降ご入店の19歳以上のお客様を対象（2026年3月より20歳以上のお客様を対象）に、税抜180円の席料を申し受けることといたしました。

当社グループでは引き続き外部環境の変化を注視しつつ、収益構造の改善と持続的な成長に向けた取り組みを進めてまいります。

なお、当連結会計年度は新規直営店1店舗を出店し、フランチャイズ店1店舗を直営化いたしました。また、直営店9店舗、フランチャイズ店1店舗を退店したことにより、当連結会計年度末における直営店数は98店舗、フランチャイズ店数は35店舗であります。

上記の結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高7,683,476千円（前連結会計年度比6.8%増）、営業損失503,148千円（前連結会計年度は2,462千円の営業利益）、経常損失516,202千円（前連結会計年度は12,105千円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純損失930,127千円（前連結会計年度は268,353千円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

当社グループは飲食事業以外の影響は軽微であるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ944,478千円減少し、3,163,935千円となりました。これは、流動資産が532,444千円減少し1,338,269千円となったこと、及び固定資産が412,033千円減少し1,825,665千円となったことによるものであります。

流動資産の主な減少は、現金及び預金の減少505,104千円であります。

固定資産の主な減少は、減価償却費及び減損損失の計上による有形固定資産の減少308,004千円であります。

負債については、流動負債が258,995千円増加し1,392,177千円となったこと、及び固定負債が248,090千円減少し453,632千円となったことにより、1,845,810千円となりました。

流動負債の主な増加は、株主優待引当金の増加147,780千円及び未払消費税等の増加59,917千円であります。

固定負債の主な減少は、長期借入金の減少234,559千円であります。

純資産については、配当金の支払24,467千円及び親会社株主に帰属する当期純損失930,127千円を計上したこと等により955,383千円減少し1,318,125千円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ505,104千円減少し、650,715千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、2,508千円の増加（前連結会計年度は209,757千円の減少）となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失835,167千円及び法人税等の支払額41,989千円に対して、減損損失300,774千円、減価償却費213,025千円及び株主優待引当金の増加額147,780千円が発生したことによるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、169,458千円の減少（前連結会計年度は710,442千円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出167,358千円及び長期前払費用の取得による支出22,994千円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、338,154千円の減少（前連結会計年度は65,794千円の減少）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出353,070千円によるものであります。

### (4) 今後の見通し

2027年1月期の見通しにつきましては、株式会社ダンダダンでは、直営店・フランチャイズ店ともに新規出店について、条件等をこれまで以上に慎重に検討の上、状況に則した判断をしております。また、お客様に価値を感じていただけるメニューの開発、既存店のリニューアルや修繕など、快適にお過ごしいただける環境の整備も進めてまいります。株式会社GRIP FACTORYでは、ダンダダンで販売している餃子の安定供給を図るとともに、他社から餃子などを受注製造することで、外部販売による収益獲得を推進しております。

以上により、2027年1月期の業績予想は、売上高8,000百万円、営業利益40百万円、経常利益40百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は10百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当連結会計年度 (2026年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,155,820	650,715
売掛金	342,761	362,594
商品及び製品	61,673	104,676
原材料及び貯蔵品	25,677	12,247
前払費用	162,961	144,374
未収消費税等	40,426	2,872
未収入金	36,917	32,949
その他	44,474	27,840
流動資産合計	1,870,714	1,338,269
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,847,036	2,836,631
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,447,535	△1,699,433
建物(純額)	1,399,500	1,137,198
機械及び装置	92,993	100,208
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,541	△23,263
機械及び装置(純額)	88,451	76,945
工具、器具及び備品	450,263	454,326
減価償却累計額及び減損損失累計額	△340,663	△376,766
工具、器具及び備品(純額)	109,600	77,560
建設仮勘定	1,069	—
その他	2,266	2,266
減価償却累計額及び減損損失累計額	△94	△1,180
その他(純額)	2,171	1,085
有形固定資産合計	1,600,793	1,292,789
無形固定資産		
商標権	154	—
ソフトウェア	17,475	11,323
施設利用権	743	692
無形固定資産合計	18,373	12,016
投資その他の資産		
出資金	155	155
長期前払費用	31,601	24,325
繰延税金資産	99,433	60,130
差入保証金	487,340	436,248
投資その他の資産合計	618,531	520,859
固定資産合計	2,237,698	1,825,665
資産合計	4,108,413	3,163,935

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当連結会計年度 (2026年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	220,031	319,146
短期借入金	44,000	83,340
1年内返済予定の長期借入金	370,440	251,928
未払金	126,504	119,153
未払費用	201,211	212,857
未払法人税等	12,494	26,255
未払消費税等	24,715	84,633
前受金	6,595	4,415
預り金	62,854	70,920
前受収益	17,708	8,423
株主優待引当金	46,625	194,405
店舗閉鎖損失引当金	—	16,696
流動負債合計	1,133,182	1,392,177
固定負債		
長期借入金	499,795	265,236
資産除去債務	150,615	144,092
その他	51,312	44,304
固定負債合計	701,723	453,632
負債合計	1,834,905	1,845,810
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,163,411	1,163,429
資本剰余金	1,150,011	1,150,029
利益剰余金	△41,546	△996,141
自己株式	△839	△839
株主資本合計	2,271,036	1,316,477
新株予約権	2,471	1,647
純資産合計	2,273,508	1,318,125
負債純資産合計	4,108,413	3,163,935

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
売上高	7,196,461	7,683,476
売上原価	2,028,484	2,504,558
売上総利益	5,167,976	5,178,918
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,016,353	1,070,243
雑給	1,109,210	1,234,434
地代家賃	984,778	1,077,677
減価償却費	179,011	167,956
株主優待引当金繰入額	49,151	165,792
その他	1,827,009	1,965,963
販売費及び一般管理費合計	5,165,514	5,682,067
営業利益又は営業損失(△)	2,462	△503,148
営業外収益		
受取保険料	2,614	3,477
その他	4,372	8,149
営業外収益合計	6,986	11,627
営業外費用		
支払利息	8,358	11,746
消費税差額	9,135	1,965
貯蔵品廃棄損	—	2,835
その他	4,061	8,133
営業外費用合計	21,555	24,681
経常損失(△)	△12,105	△516,202
特別利益		
固定資産売却益	15,615	13,999
投資有価証券売却益	8,749	—
受取補償金	2,416	—
その他	—	824
特別利益合計	26,780	14,823
特別損失		
固定資産除却損	3,369	9,161
減損損失	222,118	300,774
店舗閉鎖損失	2,818	7,156
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	16,696
その他	2,293	—
特別損失合計	230,600	333,788
税金等調整前当期純損失(△)	△215,925	△835,167
法人税、住民税及び事業税	37,946	55,656
法人税等調整額	14,480	39,303
法人税等合計	52,427	94,960
当期純損失(△)	△268,353	△930,127
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△268,353	△930,127

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
当期純損失(△)	△268,353	△930,127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,292	—
その他の包括利益合計	△1,292	—
包括利益	△269,645	△930,127
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△269,645	△930,127

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2024年2月1日 至2025年1月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,162,300	1,148,900	251,247	△839	2,561,609
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	1,110	1,110			2,221
剰余金の配当			△24,440		△24,440
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△268,353		△268,353
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,110	1,110	△292,793	—	△290,572
当期末残高	1,163,411	1,150,011	△41,546	△839	2,271,036

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,292	1,292	4,529	2,567,431
当期変動額				
新株の発行(新株予約権の行使)				2,221
剰余金の配当				△24,440
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△268,353
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,292	△1,292	△2,058	△3,350
当期変動額合計	△1,292	△1,292	△2,058	△293,922
当期末残高	—	—	2,471	2,273,508

当連結会計年度(自2025年2月1日 至2026年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,163,411	1,150,011	△41,546	△839	2,271,036
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	18	18			36
剰余金の配当			△24,467		△24,467
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△930,127		△930,127
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	18	18	△954,595	—	△954,559
当期末残高	1,163,429	1,150,029	△996,141	△839	1,316,477

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	—	—	2,471	2,273,508
当期変動額				
新株の発行(新株予約権の行使)				36
剰余金の配当				△24,467
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△930,127
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	△824	△824
当期変動額合計	—	—	△824	△955,383
当期末残高	—	—	1,647	1,318,125

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純損失 (△)	△215,925	△835,167
減価償却費	189,316	213,025
長期前払費用償却額	27,918	27,153
受取保険料	△2,614	△3,477
支払利息	8,358	11,746
投資有価証券売却損益 (△は益)	△8,749	—
固定資産売却損益 (△は益)	△15,615	△13,999
減損損失	222,118	300,774
固定資産除却損	3,369	9,161
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	—	16,696
売上債権の増減額 (△は増加)	△140,012	△19,832
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△42,003	△29,572
前払費用の増減額 (△は増加)	4,704	10,007
預け金の増減額 (△は増加)	△3,005	△1,292
仕入債務の増減額 (△は減少)	60,076	99,115
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△40,426	37,554
未払金の増減額 (△は減少)	47,509	△7,357
未払費用の増減額 (△は減少)	△2,212	11,646
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	△2,039	△10,661
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△137,854	59,917
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	9,729	147,780
預り金の増減額 (△は減少)	16,706	8,066
長期前受収益の増減額 (△は減少)	△5,778	△6,708
その他	△10,418	△653
小計	△36,849	23,920
利息及び配当金の受取額	65	930
利息の支払額	△8,521	△11,391
保険金の受取額	2,614	3,477
法人税等の支払額	△167,065	△41,989
法人税等の還付額	—	27,560
営業活動によるキャッシュ・フロー	△209,757	2,508
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却による収入	22,066	—
有形固定資産の取得による支出	△652,026	△167,358
有形固定資産の売却による収入	15,615	14,000
無形固定資産の取得による支出	△5,428	△2,262
長期前払費用の取得による支出	△35,425	△22,994
敷金及び保証金の差入による支出	△64,729	△3,562
その他	9,486	12,719
投資活動によるキャッシュ・フロー	△710,442	△169,458

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	44,000	39,340
長期借入れによる収入	290,000	—
長期借入金の返済による支出	△375,551	△353,070
新株予約権の行使による株式の発行による収入	163	36
配当金の支払額	△24,405	△24,460
財務活動によるキャッシュ・フロー	△65,794	△338,154
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△985,994	△505,104
現金及び現金同等物の期首残高	2,141,814	1,155,820
現金及び現金同等物の期末残高	1,155,820	650,715

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの事業セグメントは、飲食事業以外の影響は軽微であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
1株当たり純資産額	928.20円	537.98円
1株当たり当期純損失(△)	△109.70円	△380.11円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△268,353	△930,127
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△268,353	△930,127
普通株式の期中平均株式数(株)	2,446,212	2,447,006

(重要な後発事象)

該当事項はありません。